亞爾然丁時報

CORREO ARGENTINO CASA CENTRAL
FRANQUEO PAGADO CONCESION No. 853
TARIFA REDUCIDA CONCESION No. 718

發行所亞爾然丁時報社
ブエノス・アイレス市
ウスパリアタ街九八一
電話（二三）七〇五一
購讀料月額二弗五十仙
Director:
T. MIDZUNO
REDACCION:
Uspallata 981
U. T. 23, 7051

小笠原來襲の敵機動部隊遁走
我方敵機七十四以上を擊墜す

（東京六日）大本營七月六日十七時三十分發表　硫黃島及び小笠原群島に來襲せる敵機動部隊は所在の我部隊の邀擊に逢ひ四日午後遁走せり、本戰鬪に於て敵に與ひたる損害は擊墜七十四機以上なり、我方飛行機三十機及び船舶五隻を失へり

支那事變第八年目迎へ
大陸戰線決戰期に入る

【東京六日】明七日は早くも支那事變滿七周年を迎へる、即ち昭和十二年七月七日に端を發してより今年で丁度八年目に當るのであるが、支那各戰線に壓倒的優勢な地歩を獲得したわが軍は、就中重慶戰力を弱化せしめると共に南京政府擁立に努めたこの支那事變に引續く大東亞戰爭勃發となつてすでに四年を經過してわが軍は新なる戰局に直面せるも尙攻勢にあつたが、この支那大陸戰線も漸く決戰期を迎へ本年六月上旬に至りわが支那派遣軍は一大攻勢に轉じたのである、河南、湖南の兩作戰をはじめとし、さらに浙贛地區にも進攻を開始するやわが南支軍もまた湖南作戰に呼應して進攻をみるに至つた茲においてわが支那派遣軍は大陸を一貫する北中南の三方から大規模な作戰を進め今や重慶の心臓部を衝んとする態勢を以て進擊しつゝある、今次我新作戰に關し昨日帝國政府は聲明發表を以てその所信を明かにした如く、作戰のうちにも道義を以て貫く精神であるといふのであり、世界を欺瞞する米英はその勢力を大陸方面に逞ふするに至つたので、わが軍はその機先を制して敵の野望を徹底的に擊碎するは素より米英傀儡政權たる重慶に對しても徹底的に擊滅するものである、從つて支那民衆は素より例へ重慶軍にある將兵においても米英勢力を排するものを敵とするものではない、わが軍は常に支那の自主獨立を尊重し支那民衆を安居樂業に就かしめんとするにある、支那事變第八年目を迎へてわが軍が大陸に雄渾な決戰に出たことは日支兩國にとつて重大意義があり、こゝにおいて戰局は決定的なものとなるであらう

支那事變の恩賜賞
國務大臣以下賜る

【東京六日】畏くも天皇陛下におかせられては今般支那事變關係恩賜賞を御下賜された旨六日賞勳局から發表された、即ち今回恩賜に浴した關係者は國務大臣、親任官內閣參議、舊對滿事務局、舊興亞院、外務省、舊樺太廳南洋廳、臺灣總督府、朝鮮總督府となつてをり、そのうち勳二等以上のもの六十三名に及び、今回特に勳一等を授與された重光外務大臣も含れてゐる、その賜授章式は宮中鳳凰ノ間において執行せられた

EXCESOS DE LA POLITICA "ROOSEVELT - CORDELL HULL"

El gobierno del señor Franklin D. Roosevelt, quien, contrariando la tradicional costumbre implantada de acuerdo con la carta despedida de Wáshington, continúa ocupando la presidencia hace más de once años consecutivos, se habituó a imponerse con su autocrática voluntad dentro y fuera del país, especialmente por la circunstancia de emergencia actual de guerra que le da un poder extraordinario como ningún rey autócrata jamás pudo gozar. Pero, todo tiene su límite. El gobierno está en guerra con el Senado y con el mismo partido que lo eligió, dice el gobernador Dewey. En lo que respecta a su política exterior, confiada a su favorito secretario del Estado, señor Cordell Hull, no ha hecho sino aprovechar la situación privilegiada de los Estados Unidos como aliado de Gran Bretaña con el propósito de expandir su esfera de acción imperialista. Ya se ha hecho pública la responsabilidad de Wáshington como provocador de la guerra del Pacífico, y la denuncia de su actividad en la américa latina como contraria a la llamada política de vecindad, que no puede ser desmentida, han hecho su parte para desprestigiar la política de Roosevelt - Cordell Hull, cuya vida parece ser corta.

La inexplicable tirantez de relaciones entre la Argentina y los Estados Unidos y la reciente amenaza de parte de Wáshington de aplicar sanciones económicas a la Argentina, sin causa ni razón justificable, aunque desmentida oficialmente, no hay excusa posible para aciararla. El señor Cordell Hull hallará alguna fórmula de tranquilizar los ánimos, en vista de su fracaso, y se verá obligado a aconsejar al señor Roosevelt que reconozca al gobierno del general Farrell, evitando ulteriores consecuencias inmediatas.

Pero, la consecuencia de este "error de interpretación", como lo han llamado los diarios argentinos en general, que en realidad es un atropello, no terminará aquí. El peligro del imperialismo norteamericano que siempre ha existido, se ha revelado por sí sólo su vigorosa existencia bajo la máscara del panamericanismo. Los países latinoamericanos tomarán nota de ello y el prestigio de la Argentina que con este incidente, más que nunca, se ha afirmado su posición de potencia en la América del Sur, será tenido muy en cuenta para el futuro.

國民日本歷史

高橋俊乘

〔137〕

海軍においてかく黃海の制海權掌握に全力を盡して居つた時に、陸軍においては、第一軍は陸軍大將黑木爲貞が之を統べ、近衛師團、第二師團第十二師團を率ゐ、北韓の露兵を一掃し、五月一日に全軍一齊に鴨綠江を渡つて九連城を陷れ、餘威を振つて六日には鳳凰城を占領したので、陸戰劈頭の大捷に我が軍威は大いに振うたのであつた。この間に第二軍は陸軍大將奧保鞏が將として、第一師團、第三師團、第四師團を率ゐ、五月五日金州半島に上陸した。後漸次に金州城に迫り、二十六日遂に之を陷れ、更に十有六時間の激[illegible]を以て半永久と誇つた敵[illegible]南山の嶮を一日に占領した[illegible]こゝに始めて滿洲における[illegible]を南北に兩斷することが[illegible]來たので、この日海軍は[illegible]島封鎖の宣言をした。既[illegible]して第一第九第十一の三箇[illegible]團を以て第三軍を編成せら[illegible]陸軍大將乃木希典が之を[illegible]て、進んで旅順の攻圍を[illegible]し、第二軍は編成を改め[illegible]北進し、六月十九日得利寺[illegible]旅順救護のため南下した[illegible]二箇師團と戰ひ、遂に之を[illegible]し、敵の砲兵二箇中隊を[illegible]させた。この間に第十師團長川村景明は獨立軍を率ゐて、大孤山に上陸し第一第二軍との中間を進んで互に連絡をつけつゝ北上し、六月八日には由巖を占領し、各軍は當時敵の本據であつた遼陽に迫る形勢を作つたのであつた。是において大本營は滿洲の諸軍を統率させるために滿洲軍總司令部を置き、六月二十日參謀總長元帥陸軍大將大山巖を總司令官に、參謀次長陸軍大將兒玉源太郞を總參謀長に補し、次いで第五、第十兩師團で第四軍團を編成し、陸軍大將野津道貫がその司令長官となり、第一第二軍といよいよ聯絡を固くした。七月二十五日第二軍は遼陽の前哨である大石橋を占領し、ついで營口を奪ひ、露國總參謀長サハロフ中將以下を走らせた。八月三日には海城牛莊を陷れた。第一軍は先づ摩天嶺一帶の天險を我が手に收めたが、更に進軍して炎熱燒くが如き八月一日に樣子嶺を陷れるし、同日第四軍は析木城を占領し、遂に全軍大擧して遼陽に進擊した。

この頃海軍では封鎖以來嚴重にその區域を監視してゐたが、我が旅順攻圍軍の作戰が進むにつれ、敵艦は港內にじつとして居られない。八月十日艦隊司令長官ヰツトゲフト少將は旗艦ツザレヰツチ以下を率ゐて脫出を企て、遠く浦鹽斯德を指して出港したので我が艦隊は之を邀へて激戰數時に涉つたが、我が砲は一の虛彈もなく一々命中したゝめ敵は大損害をうけ、ヰツトゲフトは終に戰死し、その艦隊は陣形を亂して思ひ思ひに遁走した。旅順に逃歸るもの、或は立中港に入つて武裝を解除するものがあつた。巡洋艦ノーヰツクの如きは遠く樺太に逃げたけれども我が千歲、對馬の二艦の追擊にあつて擊沈せられてしまつた。一方浦鹽斯德在泊の艦隊は四隻からなつてゐて、開戰以來度々我が近海に出沒し、屢々我が商船を擊沈した。六月十五日には對馬海峽に現れ、濃霧に乘じて我が陸軍の運送船常陸丸を擊沈し、佐渡丸を傷けた。上村中將の第二艦隊は急を得て追擊したけれども長蛇を逸してしまつた。その後七月にはその艦隊は津輕海峽を過ぎて大膽にも太平洋上を橫行したこともあつた。八月に至り旅順艦隊と相應じて對馬海峽に現はれた。我軍はあらかじめ浦鹽の艦隊の出動に備へて、第二艦隊が對馬海峽を扼してゐると、果して十四日の夜明け頃敵艦三隻を尉山沖に發見した。日頃の恨思知れとこれを包圍して盛に砲擊し、遂にリユーリツクを擊沈し、他の二艦をも再び戰ふ力がないやうにした。茲に露國太平洋艦隊はその實力が殆ど全滅してしまつたのである。

陸軍は八月二十五日に我が滿洲軍總司令官が第一第二第四軍を統率して遼陽攻擊を開始した。敵の總司令官クロパトキンはこの要地に全力を竭して防備を施して我が軍を扼し、增援軍の來るのを待つて一擧に今迄の敗北の恥を雪ぎ守勢から攻勢に轉じようと企てゝゐたゆゑ、我が軍は之に先立つて敵の陣地を擊破しようとしたのである。第一軍は右翼となり、第二軍は左翼となり、第四軍は中央を進み、八月三十日より總攻擊に移つた。三十一日に左翼は首山堡の堅壘を陷れ、漸次敵を壓迫し、第一軍の側面攻擊のため敵が正面に力を專らにすることが出來なくなつたに乘じて激烈に敵を攻擊したので、さしもの堅要も忽ちに潰え、敵の計畫は全く齟齬し、大混亂をなして遼陽を捨てゝ走り、九月四日に我が軍がこれを占領した。

申すも畏きことながら明治天皇は只管軍國の政にいそしみ給ひ、常に大御心を臣民の上にお注ぎ下さつたが、この頃の御作と傳へられる御製を拜誦するにも、その御仁德の深きに淚がこぼれるのである

田家翁
子等は皆いくさの場にいではてゝ
翁やひとり山田守るらん

深夜述懷
軍人いかなる野邊に明すらむ
蚊の聲しげくなれる此の夜を

我南支軍益々戰果擴大
敵要衝次々占領破竹の進擊

【南支那前線にて報道班員發六日】粵漢線を北進中のわが部隊はその後ますます戰果擴大中である

粵漢線西側を猛進中のわが部隊は所在の敵を擊破して早くも清遠西方三粁に迫り、他の部隊もまたその東方一粁において所在の敵陣に果敢な猛攻を加へつゝあり、又沙口北方に進擊中のわが部隊は四日夕刻には烏石汎を占領した、なほ廣東からの報道によれば衡陽城內の敵を擊滅しつゝあるわが部隊は他の部隊を以て引續き粵漢線を南下中であり、廣東衡陽間の敵を粵漢線沿ひに南北から擊破しつゝあるが、五日には衡陽南方八十粁の地點にある來陽を占領したと云はれる

我在支航空部隊の大陸制空作戰

【東京六日】支那方面のわが航空部隊はいよいよ積極作戰に出で在支米空軍の對日空襲企圖を完全に封殺せんとするものである、今までわが航空部隊は大陸において目覺しい活躍を續け來たとはいへ、地味な作戰を執りつゝあつたがこの作戰を一變して積極作戰に出でわが航空部隊の本然の姿に立還つたのである、この間地上の進攻作戰は漸く積極化する[illegible]り、航空部隊も又相協力[illegible]湖南、江西の敵中眞只中[illegible]攻を開始し先づ衡陽飛行[illegible]占領し、一擧に敵の[illegible]州、建甌、贛州南雄、[illegible]進攻態勢をとつたので[illegible]連絡を斷れたこれら飛行場は勿論その本據を昆明の奧地にまで移する至つたことは司令官ケンノートの作戰は齟齬を來し戰局は茲に逆轉し、敵の對日反攻作戰は全面に崩壞するに至つた、斯くてわが航空部隊の積極作戰は昆明までは愚か、亞細亞に不當の侵略を續ける米第十四空軍に對し徹底に殲滅するまで進攻するのであり、その作戰は着々と進捗しつゝある

佛の聯合軍戰況愈よ不利
獨軍敵の攻擊企圖悉く粉碎

【ス[illegible]ルム五日】伯林よりの[illegible]放送によれば、ノルマ[illegible]戰線における獨軍の敵[illegible]は功を奏しつゝあり、[illegible]は獨軍の防衛線を切崩[illegible]して過般來躍起の猛攻[illegible]しつゝあつたがこの敵の[illegible]は悉く失敗に歸しサン・[illegible]北方からカルンタン地區[illegible]けての聯合軍左翼たる米[illegible]といひ、カン、バーユー[illegible]る右翼たる英加軍といひ[illegible]その進出企圖は完全に[illegible]れ、こゝに北佛戰線全[illegible]つて聯合軍の戰局は全[illegible]狀態に陷るに至つた

【スト[illegible]ルム五日】伯林よりの[illegible]による獨軍司令部五日發表北佛戰況によれば、ノルマンヂー戰線バーユーからカンに至る地區において敵は昨朝來再び攻擊を開始し來つたが、獨軍の猛烈なる反擊に逢ひ多大の損害を蒙つて擊退されるに至つた、一方チリー西南方の敵の攻擊も獨軍防衛陣の集中銃砲火を浴びて結局擊退された、さらに聯合ぐん占領地帶の西部左翼ぐんも昨日終日猛攻に出で來つたが敵の攻擊は獨ぐんの有効適切なる反擊戰展開により甚大の損害を蒙つてこれまた擊退され、斯くて全線に亘り敵の進出企圖は完全に失敗に歸し獨ぐんの防衛陣は微動だにせない

獨軍新兵器による
英國空爆益々熾烈

【スト[illegible]ム五日】伯林よりの[illegible]放送によれば、獨ぐん[illegible]に對する夜間空爆を再[illegible]するに至つたが五日夜[illegible]南部地帶に對する攻擊[illegible]初めて新秘武器ヴイー[illegible]ロケツト彈〃を使用[illegible]英國側ではいつてゐる、一方ブダペストよりの報道として伯林ラヂオ放送の傳へるところによれば、獨逸の新兵器ヴィー一號並にヴイー二號使用の空爆による英國側の人的損害は現在までに八萬以上に達してゐるといはれる

【ストツクホルム五日】伯林よりのラヂオ放送によれば獨逸の祕密兵器によるロンドンはじめ英國南部沿岸都市に對する空爆は連日の如く續行しつゝあり獨ぐんは聯合ぐんの政治作戰の中心地ロンドンと海ぐん基地たる南部諸港に對し徹底的打擊を與ふべくこの種空爆をますます熾烈化する意向であるが、これに對する英國防空陣の現在までの防禦線は全く失敗に歸してゐる、一方ロンドンからの報道によれば、獨ぐんの空爆用祕密武器に關し英首相チャーチルは議會におけるこれが說明を回避し、イーデン外相が代つて首相のこれに關する說明は延期する旨答辯したゝめ昨日の議場は騷然となつた

ヒ總統演說
勝利を確信

【ストツホルム五日】伯林よりのラヂオ放送によれば、ヒツトラー總統は五日その本營から獨逸國民に向つて一般戰局に關する演說放送を試みるところあつたが、ヒ總統はその演說において獨逸興亡の分岐點に在る現在の決戰に對する全獨逸國民の新たなる決意を促し、戰爭の終局の勝利は現在の一進一退の戰況に左右されるものに非らざる點を强調し、この歷史的大決戰に臨んだ獨逸國民は前線銃後一體となつて敵擊滅に邁進し、以て最後の勝利を獲得せねばならぬと述べ、さらに現在敵は各戰線において優勢なる兵力を以て攻勢に出でつゝあるがこの敵を擊碎して最後の勝利を獲得せんとする獨逸はぐん需生產面においても將又、兵器科學の點においても充分の自信を有してゐるのであり、やがて一般戰局が獨ぐんに有利に展開されることは必定なる旨闡明した

時報◇片々

◆コルドバ州訪問中のファーレル大統領一行はコルドバの新貯水池竣工式に臨席のほか同州ぐん官民及び歸途ロサリオ市ぐん官民との接觸を遂げて、豫定の如く五日午後六時四十五分レテイロ驛着の汽車で歸武した

◆來る九日の亞國獨立祭を迎へるに際し時局下全國的に今年は特別盛大に慶祝行事が催されることになつたが、就中獨立祭當日擧行される觀兵式は大々的にこれを行ふことになり、觀兵式としては初めての山岳部隊並に落下傘部隊が完全武裝で參加するほか、陸海諸部隊並に航空隊も例年よりは多數參加することに決定してをり、來るべき當日の觀兵式はいまから大いに期待されてゐる

◆九日の獨立祭週間に每年催される恒例の陸海ぐん部の親睦大晚餐會は、昨六日午後八時半よりアンパサドール料亭においてファーレル大統領以下各閣員並に陸海ぐん高級將校約二千六百名出席の下に開催された

◆亞國聯合艦隊司令長官パンテイン海ぐん少將以下九日の觀兵式參列將兵を乘せた旗艦巡洋艦アルヘンテイナ號は五日午前武市新港に入港した

◆第百廿八回亞國獨立宣言記念日を前に本七日午後三時よりプラサ・マーヨにおいて文部當局主催の下に大學、中等學校、陸ぐん士官學校、同幼年學校、海ぐん兵學校等の生徒參列して獨立祭慶祝式典が擧行される

◆既報の如く獨亞兩國の外交官交換協定成立によりその第一回交換船で歸國する在亞獨逸外交官並にその家族百八十名は昨六日夜八時武港出帆の西班牙船カーボ・デ・ブエナ・エスペランサ號で出發した

◆アスンシオンよりの報道によれば、過般歸國した駐亞パラグアイ大使ベッチー氏は六日アスシオン發空路武市に歸任することになつた

◆ロンドンよりの報道によれば、イーデン外相は議會においてケリー駐亞大使は一旦歸國したのち再び歸任することにならうと言明した

見習入用
十四、五歲より十七、八歲位までの第二世男子にして陶磁器繪附技術見習の希望者を求む
委細左記にて面談のこと、當方日本人繪附工場
ムルギオンド街一一四〇

金魚と金魚鉢
金魚　一匹壹弗より百弗までのもの分讓致します
金魚鉢　各種格安にて販賣致しますから御希望の方は左記に御註文下さい　山崎
アベニーダ・ヘネラル・パス一五一一（シウダデーラ）

求人
カフエテーロ一名至急入用、希望者は左記に來談ありたし
ボエード街八七三
カフエー・ハポネス

會葬御禮

父林與市儀永らく病氣療養中の處藥石効無く七月四日午後四時卅分死亡、翌五日チヤカリータ墓地に於て葬儀執行の際は御多忙中の處態々御會葬被下且つ御供花香料等を賜り御芳志洵に有難く奉深謝候
茲に乍略儀紙上を以て厚く御禮申上候

七月六日

長男　林　敏男
次男　林　重喜
長女　福田ツルヱ
次女　沖田キクヱ
弟　林　德三郞

親戚總代
福田　勝市
沖田　來治

友人總代
福田仁和八
本田　伊吉
服部　三郞
福田　淺吉

正岡子規の『子規隨筆』

＝坂本雪鳥著拔萃＝

（四）

彼が推稱した人物

彼はかくの如くして、世の所謂崇拜者達が一種の信仰を以て仰視してゐた偶像をば一々破壞して行かうとしたのである。それと同時に彼は又埋れたる不遇の品材をば引起して世に推稱することを努めたのである。かくて世に紹介されたものには先づ俳人蕪村がある、後には歌ヽ曙覽及元義がある。

蕪村に就てはこゝに言ふ必要はない。曙覽と元義の歌格に就いての彼の評論は後章に說くことゝする。たゞ此處では彼が如何なる人々の性行を特に賞揚したかを記して彼の人格を見る上の參考にしようと思ふ。

彼は前記の曙覽や元義やそれから日蓮やフランクリンなどの人と爲りにいたく傾倒してゐた。即ち彼は、曙覽が甘んじて貧の境遇に處し「磊々落々世間の名利に拘束せられず、正を守り義を取り、俯仰天地に愧ちざる」生活を送つた點、元義が「堅固なる信仰と超絕せる識見の上に立ちて自己の主義を守るを本分としたる」點、又日蓮が偉大なる氣魄を以て非常な逆境に立ちながら終に自己の主義を貫徹したる共堅忍不拔な點、又「費府の建設者とも云ふべきフランクリンが、其地方の爲めに經營して行く事と、且つ極めて貧乏なる植字職工のフランクリンが一身を經營して行く事とそれが逆流と失敗との中に立ちながら着々として成功して行く」點に對して或は同情し、或は快哉を呼んでゐる

又彼は政治家として比較的大隈伯を褒め、その八面應酬の才にいたく感心してゐる。

さて『世間の名利に拘束せられず』といひ『自己の主義を守る』といひ、或は『堅忍不拔』といひ或は『八面應酬の才』といひ、これらは皆子規自身に對しても下し得べき讃辭ではなかつたか。彼が他人のものとして推稱したる德行は實は彼自身が備へてゐた處のものではなかつたか。彼が是等の人物に對して特に同情を寄せ或は爽快を感じたる所以は、彼が此等の人物の中に自己の姿を認めたからに外ならぬ。

陋習打破

彼は何物に對しても必ずこれを理智の光に照らして冷靜に研究し觀察するといふことは前にも言つた。個々の作品並びに個々の人物に對してばかりではなく、彼は廣く社會といふものに對しても勿論同樣な態度を以て觀察した。さういふ態度を以て觀察する時にはいかなる社會にもその裏面には必ず多少の闇黑面が橫はつてゐることを發見するものである。世の革命家と稱せられる者は凡てかくの如き態度の人である。子規は實に文壇の革命家であつた。彼は當時の文學界、殊に短詩界に橫溢せる唾棄すべき惡弊陋習を遠慮なく暴露した。そして是等を打破すべく彼は非常な精力と氣魄とを傾注した。實に彼が事業の過半は此の惡弊陋習打破にあつたと言つてもよい位ゐである。今彼の痛快なる文章によつて當時の文壇の一端を覗ふ事としやう。先づ俳諧社會に就いてから言つてゐる。

試みに幾百の宗匠は如何なる生計を爲すか、と問へは皆文學應用者を利用し其點料其入花等に憑らざる者なし。それも咽元の用心には致し方無しとするも其宗匠か批評する所を見れば多く其正鵠を誤り稚淡味ふべきの句は一切捨てゝ顧みず、却つて俗臭紛々鼻穴より入て腦巓を衝く的の惡句を拿へ來りてこれを卷頭と爲しこれを卷軸となし且つ其句の善惡に拘らず必ずこれを添削して而して後人に示すといふ。此添削は其拔萃した秀逸が古人の成句其まゝをひやう竊しあらん事を恐れて之を防ぐの祕訣なりとぞ、曾て都下の宗匠數十人一堂に相會す。一儒生立て宗匠を罵るの演說を爲すに一人の之れを聞く者無し。共譯を問へば則ち嫌ふに非ず宗匠の過半は寧ろ之を解せざる者なりと。何ぞ近時の宗匠の無學無識無才無智卑近俗陋平々凡々なるや。然れ共其無學平凡なるは猶一凡人として之を恕すべし權門に伺候し富豪に出入し幇間を以て體と爲し俳諧を以て用と爲すの奸惡宗匠に至りては其害の大なる却て一時の懸賞發句等に勝ること萬々なりといはざるべからず、嗚呼誰か之を刈る者ぞ。

（文界八あたり）

法律事務所

訴訟、物件賣買、一般契約事項、諸官廳への各種手續、其他法律事務一切の御相談に應ず
▲應接時間午前十時―十二時
辯護士　田上二丸
ウルグアイ街七六三番地四階
電話　四四―五五一八

集會案内

牧師　谷　力
◆子供日曜學校
毎日曜日午後二時より
◆日曜禮拜會
毎日曜日午後三時より
◆聖書研究と祈禱會
毎水曜日午後九時より
各集會の出席は自由、求道者の質問に應じます
市内マガジャネス街一二三八
電話二一＝三四八七
日本人基督教會

開業廣告

今回左記にクエジョ工場を開き染洗業者各位の御用命に應ずることになりましたから何卒御引立を願ひます
仕事入念大勉強、電話で御一報次第毎日集配に參上致します
クエジョ工場
フンカル街　二四三一
電話　四一―五一七九

山本實雄

市内エントレ・リオス
九七三番地（二階）
電話　二三―〇五四二

OBSTETRICA
ELISA YAMAUCHI
Diplomada en la Facultad de Ciencias Médicas de Buenos Aires
U. T. 26 Garay 3778
―當分の間往診のみ御引受致します―
ブエノス・アイレス醫科大學產科卒業
公認助產婦
山内エリサ
電話（26）ガライ 8778

時局がら勞働者の傷害保險と窓ガラスの保險をつけられたし
鈴木驥一郎
市内ウスパリアタ街五七七
私宅　電話二六―四七三七

CAFE JAPONES
K. UCHINO
LAS HERAS 667　TUCUMAN
カフェー
ハポネス
内野喜吉
ツクマン市

LA SIN RIVAL
Calle España 280　Avellaneda
高等洋服店
上等服地を以て御氣に召すやう調製致します
日本人諸賢から永年信用得て居ります
アベリヤネーダ市場前

Corporación Médica
"SUIPACHA"
各科專門醫擔當
ラボラトリオ在り
X光線科
デイアテルミー
診察時間（午前九時…十二時　午後三時…八時）
日曜祭日は午前九時より十二時まで
SUIPACHA 28

Dr. ERNESTO T. FRERS
Enfermedades de Garganta, Nariz y Oídos
Jefe de la especialidad en el Hospital Alemán
耳鼻咽喉科專門
獨逸病院耳鼻科々長
ドクトル　フレルス
診察時間　午後二時より五時迄（土曜日を除く）
スイパチャ街六七〇
電話三五―一三二〇

CINE
Astoria
Suipacha 482　U. T. 35-0156
◆
▲毎日十二時半より二十四時まで連續映寫
▲入場料　一弗
獨逸映畫上映
ウーファ社提供目下上映中

Dr. A. GODEL
MEDICO CIRUJANO
Jefe de Clínica de la Facultad
Bmè. MITRE 1676 1er. Piso
淋病―根治療法
梅毒―六〇六號九一四號
婦人病　心臟　胃腸
肺　腎臟　神經系統
X光線　デアテルミー
血液檢査
診察日（自午前八時至九時　自午後四時至八時）
日曜、祭日午前中

日本座敷
文化住宅
建築
大工指物師　山本　玄
市内　ビージャ・マルチレ區スフラテギ四二三
電話七四一（フロリダ）三二一五〇

代理業
Representaciones y Comisiones
S. FUJII
藤井精四郎
Calle Santa Rosa 40 - U. T. 98095
Córdoba

▼領事館
▼銀行
▼船會社
……に近く
御乘船御下船の便よし……
◎地方より出武の節は是非御立寄願ひます
御下宿御旅館
昭和館
ペンテシンコ・デ・マーヨ街三三〇
電話三一―五一四五

◆邦人間唯一染色の工場
◆設備完全　仕事入念
齋藤染色工場
アベヤジネダ市ラカラア街一四一七
電話二二一―七七一五

KEROFIX
Talleres:　CHARCAS 4511
Unión Telefónica 71-9998

獨逸人の店
經濟的な本品をお勸め致します
製作、販賣、修繕、取付、交換引受致します
當方はカーサ・ボルカン以來御馴染の獨逸人で日本人間に數多の顧客を有し仕事は入念、迅速

Dr. Franz Robbers
Jefe de Clínica Médica del Hospital Alemán
CHARCAS 929
2.o piso
U. T. (31) 9792
◆
獨逸病院内科部長
ドクトル
ローベルス
▲診察時間
午後三時より五時まで（土曜日を除く）
チャルカス街九二九（二階）

鯛みそ
上品な味、榮養に富み、高尚な加工品として知られ殊に子供の食膳に喜ばれます
◆其他小魚類の煮干、ミリン干、干蝦等
◆銀座組合花井組合及び西阪商店にありますから御求め下さい
マル・デル・プラタ市
梶原

ラ・ムスメ
Suipacha359　U.T.35-2565
万年筆
パイロット　十五弗以上
パーカー　四十五弗以上
學生用　三弗以上
日西大辭典
ファン・カルボ師著　二十五弗
御贈答用品
取揃て御座居ます

カフェ　薩摩
有水君子
久松純雄
竹ノ内武義
加藤吉隆
ヘネラル・オルノス街五四
電話　二三―〇五二六

Taller Mecanico
de G. GONZALEZ
ブランチャ機カルデラの修繕其他
●
San José 220　U. T. 38-5923

マリス
デフエンサ街七一七
電話（三三）四三八二

◎スモーキング
十三弗より廿七弗まで
◎サコ・コルト
九弗五十仙より二十四弗まで
◎パンタロン・ネグロ
十六弗五十仙
◎カミサ・ブランカ
七弗五〇十弗五十仙
◎地方よりの御注文はピヤロンガ便にて、代金引換で送ります

時計販賣
並びに修繕
○裝身具各種取揃へて居ります
○電話で御一報次第參上致します
東京堂時計店
エントレ・リオ街五四一
電話　三八―五六一七

Biarritz
SASTRERIA FINA

仕立入念、服地上等、格安
店主自身應對致します
コリエンテス街四一一
電話　三二―三五〇三

EUSEBIO MIRANDA
TALLERES
CORRIENTES 5802
Esq. J. B. Justo
U. T. 54 - 2390

◆カルデラ大小型各種販賣
修繕及び製造販賣特別大勉強
日本人には特に親切叮嚀仕事入念に致して居ります

一般食料品
醬油の釀造、一般日用品の販賣
御一報次第配達致します
西阪商店
アウストラリア街二一〇
電話　二一―二九二五

TALLER MECANICO
— de —
Angel RODRIGUEZ
PERÚ 710
U. T. 34-1192
Particular U. T. 34-8587

新型經濟的
カルデーラ
ケマドール
の製作販賣

FRANCISCO SANTERO
Ex mecánico de la Cía. Hoffman
CONSTITUCION 3229
U. T. 45 - 0294
フランシスコ
サンテーロ

ブランチャ機並びにセントリフーガ製作、販賣致します

廣告
各種中等學校、專門職業學校、大學修業者へ學資の補助並に教科書參考書の貸與を致します
希望者は左記へ
社團法人　奬學會
デフェンサ街　五一〇
電話　三四―二八二六